

平成13年第4回藤岡市議会定例会会議録(第4号)

平成13年9月18日(火曜日)

議事日程 第4号

平成13年9月18日(火曜日)午前10時開議

第1 議会運営委員会経過報告

第2 議会運営委員会委員の補欠選任

第3 議案第64号 平成12年度藤岡市一般会計歳入歳出決算認定について

議案第65号 平成12年度藤岡市国民健康保険事業勘定特別会計歳入歳出決算認定について

議案第66号 平成12年度藤岡市老人保健特別会計歳入歳出決算認定について

議案第67号 平成12年度藤岡市介護保険事業勘定特別会計歳入歳出決算認定について

議案第68号 平成12年度藤岡市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について

議案第69号 平成12年度藤岡市学校給食センター特別会計歳入歳出決算認定について

議案第70号 平成12年度藤岡市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について

議案第71号 平成12年度藤岡市特定地域生活排水処理事業特別会計歳入歳出決算認定について

議案第72号 平成12年度藤岡市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について

議案第73号 平成12年度藤岡市水道事業会計決算認定について

第4 請願第1号 道路特定財源制度堅持を求める請願

第5 議員提出議案第6号 道路特定財源制度に関する意見書の提出について

本日の会議に付した事件

議事日程に同じ

出席議員（23人）

1番	三好徹明君	2番	金井壽君
3番	冬木一俊君	4番	松本啓太郎君
5番	反町清君	6番	片山喜博君
7番	金子勝治君	8番	佐藤淳君
9番	茂木光雄君	10番	笠原史嗣君
11番	斉藤千枝子君	12番	坂本忠幸君
13番	木村喜徳君	14番	青柳正敏君
15番	青木寛君	16番	新井雅博君
17番	針谷賢一君	18番	山田一友君
19番	塩原吉三君	20番	中村菊雄君
22番	大戸敏子君	23番	吉田達哉君
24番	久保信夫君		

欠席議員（1人）

21番 川野盛幸君

説明のため出席した者

市長	塚本昭次君	助役	柵木孝君
収入役	星野知平君	教育長	岡田要君
企画部長	田中信一君	総務部長	新井千文君
市民生活部長	塚越正夫君	健康福祉部長	中易昌司君
経済部長	中野秀雄君	都市建設部長	須川良一君
上下水道部長	荻野廣男君	教育部長	斎藤稔一君
監査委員	小林勇君	監査委員	久保信夫君
監査委員			
事務局長	小野里英一君		

議会事務局職員出席者

事務局長	青柳孝之	事務局次長	田島均
課長補佐兼			
議事係長	宮澤正浩		

午前10時27分開議

議長（木村喜徳君） 出席議員定足数に達しました。

これより本日の会議を開きます。

第1 議会運営委員会経過報告

議長（木村喜徳君） 日程第1、議会運営委員会経過報告であります。

議会運営委員会委員長の報告を求めます。委員長針谷賢一君の登壇を願います。

（議会運営委員会委員長 針谷賢一君登壇）

議会運営委員会委員長（針谷賢一君） ご指名を受けましたので、議会運営委員会の経過について報告を申し上げます。

議会運営委員会は、議長の要請により、本日、議会開議前に委員会を開催し、本日の日程と追加されます議案の取り扱い方法について協議したのであります。

追加されますものは、議会運営委員会委員の補欠選任と議員提出議案1件であります。この取り扱いについては、日程表にもありますように、日程第1、議会運営委員会経過報告終了後、日程第2、議会運営委員会委員の補欠選任、日程第3、議案第64号平成12年度藤岡市一般会計歳入歳出決算認定についてから議案第73号平成12年度藤岡市水道事業会計決算認定までの10議案につきましては、決算特別委員会に付託されておりますので、委員長報告の後、質疑を省略し、討論、採決を願います。日程第4、請願第1号については、経済建設常任委員会に付託しておりますので、委員長報告の後、質疑、討論、採決を願います。日程第5、議員提出議案第6号については、単独上程、単独審議、委員会付託を省略し、即決願います。

以上で、議会運営委員会の経過について、報告を終わります。

議長（木村喜徳君） 議会運営委員会委員長の報告が終わりました。

ただいま報告のありましたとおり、今後の議事運営を行いますので、ご了承を願います。

第2 議会運営委員会委員の補欠選任

議長（木村喜徳君） 日程第2、議会運営委員会委員の補欠選任を議題といたします。

お諮りいたします。議会運営委員会委員の補欠選任については、委員会条例第8条第1項の規定により、議長において指名いたしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

議長（木村喜徳君） ご異議なしと認めます。議会運営委員会委員に片山喜博君を指名いたしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

議長（木村喜徳君） ご異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました片山喜博君を
議会運営委員会委員に選任することに決しました。

- 第3 議案第64号 平成12年度藤岡市一般会計歳入歳出決算認定について
議案第65号 平成12年度藤岡市国民健康保険事業勘定特別会計歳入歳
出決算認定について
議案第66号 平成12年度藤岡市老人保健特別会計歳入歳出決算認定に
ついて
議案第67号 平成12年度藤岡市介護保険事業勘定特別会計歳入歳出決
算認定について
議案第68号 平成12年度藤岡市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入
歳出決算認定について
議案第69号 平成12年度藤岡市学校給食センター特別会計歳入歳出決
算認定について
議案第70号 平成12年度藤岡市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定
について
議案第71号 平成12年度藤岡市特定地域生活排水処理事業特別会計歳
入歳出決算認定について
議案第72号 平成12年度藤岡市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認
定について
議案第73号 平成12年度藤岡市水道事業会計決算認定について

議長（木村喜徳君） 日程第3、議案第64号平成12年度藤岡市一般会計歳入歳出決算認定に
ついて、議案第65号平成12年度藤岡市国民健康保険事業勘定特別会計歳入歳出決算認
定について、議案第66号平成12年度藤岡市老人保健特別会計歳入歳出決算認定につい
て、議案第67号平成12年度藤岡市介護保険事業勘定特別会計歳入歳出決算認定につい
て、議案第68号平成12年度藤岡市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算認定
について、議案第69号平成12年度藤岡市学校給食センター特別会計歳入歳出決算認定
について、議案第70号平成12年度藤岡市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定につい
て、議案第71号平成12年度藤岡市特定地域生活排水処理事業特別会計歳入歳出決算認
定について、議案第72号平成12年度藤岡市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定に
ついて、議案第73号平成12年度藤岡市水道事業会計決算認定について、以上、10件
を一括議題といたします。

決算特別委員会委員長の報告を求めます。委員長新井雅博君の登壇を願います。

(決算特別委員会委員長 新井雅博君登壇)

決算特別委員会委員長(新井雅博君) ご指名を受けましたので、去る9月4日の本会議において、決算特別委員会に付託されました議案第64号平成12年度藤岡市一般会計歳入歳出決算認定について、ほか、特別会計歳入歳出決算認定について及び議案第73号平成12年度藤岡市水道事業会計決算認定についての10議案に対する審査の結果についてご報告申し上げます。

決算特別委員会は、9月4日の本会議において、市長から提案説明、監査委員から監査報告の後、議員全員の構成をもって設置され、同日、本会議終了後、委員会を開催し、正副委員長の互選を行い、互選の結果、不肖私が委員長に、副委員長に反町清君が指名されたのであります。議案審査につきましては、9月10日、11日の両日、市長・助役・収入役・教育長・監査委員及び担当部課長の出席を求め、委員会を開催し、慎重審査したのであります。本特別委員会は、議員全員の構成をもって設置されておりますので、審査結果のみをご報告申し上げますので、ご了承願います。

議案第64号平成12年度藤岡市一般会計歳入歳出決算認定について、慎重審査の結果、賛成全員をもって原案のとおり認定すべきものと決定いたしました。

議案第65号平成12年度藤岡市国民健康保険事業勘定特別会計歳入歳出決算認定について、慎重審査の結果、賛成全員をもって原案のとおり認定すべきものと決定いたしました。

議案第66号平成12年度藤岡市老人保健特別会計歳入歳出決算認定について、慎重審査の結果、賛成全員をもって原案のとおり認定すべきものと決定いたしました。

議案第67号平成12年度藤岡市介護保険事業勘定特別会計歳入歳出決算認定について、慎重審査の結果、賛成全員をもって原案のとおり認定すべきものと決定いたしました。

議案第68号平成12年度藤岡市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について、慎重審査の結果、賛成全員をもって原案のとおり認定すべきものと決定いたしました。

議案第69号平成12年度藤岡市学校給食センター特別会計歳入歳出決算認定について、慎重審査の結果、賛成全員をもって原案のとおり認定すべきものと決定いたしました。

議案第70号平成12年度藤岡市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について、慎重審査の結果、賛成全員をもって原案のとおり認定すべきものと決定いたしました。

議案第71号平成12年度藤岡市特定地域生活排水処理事業特別会計歳入歳出決算認定について、慎重審査の結果、賛成全員をもって原案のとおり認定すべきものと決定いたしました。

議案第72号平成12年度藤岡市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について、慎

重審査の結果、賛成全員をもって原案のとおり認定すべきものと決定いたしました。

議案第73号平成12年度藤岡市水道事業会計決算認定について、慎重審査の結果、賛成全員をもって原案のとおり認定すべきものと決定いたしました。

以上で決算特別委員会に付託されました議案第64号平成12年度藤岡市一般会計歳入歳出決算認定について、ほか、8特別会計及び議案第73号平成12年度藤岡市水道事業会計決算認定の審査結果についての報告といたします。決算特別委員会の審査に当たり、委員並びに市当局関係者のご協力により、円滑なる運営ができましたことを深く感謝申し上げます。報告を終わります。

議長（木村喜徳君） 決算特別委員会委員長の報告が終わりました。

お諮りいたします。議案第64号から議案第73号につきましては、議員全員による審査を行いましたので、委員長報告に対する質疑を省略いたしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

議長（木村喜徳君） ご異議なしと認めます。よって、委員長報告に対する質疑を省略いたします。

これより議案第64号から議案第73号までに対する討論に入ります。討論はありませんか。

（「なし」の声あり）

議長（木村喜徳君） 討論なしと認めます。これをもって討論を終結いたします。

これより採決いたします。議案第64号平成12年度藤岡市一般会計歳入歳出決算認定について、委員長報告は認定すべきであるとするものであります。本決算は、委員長報告のとおり認定することに賛成の方の起立を求めます。

（賛成者起立）

議長（木村喜徳君） 起立全員であります。よって、議案第64号は委員長報告のとおり認定することに決しました。

議案第65号平成12年度藤岡市国民健康保険事業勘定特別会計歳入歳出決算認定について、委員長報告は認定すべきであるとするものであります。本決算は、委員長報告のとおり認定することに賛成の方の起立を求めます。

（賛成者起立）

議長（木村喜徳君） 起立全員であります。よって、議案第65号は委員長報告のとおり認定することに決しました。

議案第66号平成12年度藤岡市老人保健特別会計歳入歳出決算認定について、委員長報告は認定すべきであるとするものであります。本決算は、委員長報告のとおり認定する

ことに賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

議長(木村喜徳君) 起立全員であります。よって、議案第66号は委員長報告のとおり認定することに決しました。

議案第67号平成12年度藤岡市介護保険事業勘定特別会計歳入歳出決算認定について、委員長報告は認定すべきであるとするものであります。本決算は、委員長報告のとおり認定することに賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

議長(木村喜徳君) 起立全員であります。よって、議案第67号は委員長報告のとおり認定することに決しました。

議案第68号平成12年度藤岡市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について、委員長報告は認定すべきであるとするものであります。本決算は、委員長報告のとおり認定することに賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

議長(木村喜徳君) 起立全員であります。よって、議案第68号は委員長報告のとおり認定することに決しました。

議案第69号平成12年度藤岡市学校給食センター特別会計歳入歳出決算認定について、委員長報告は認定すべきであるとするものであります。本決算は、委員長報告のとおり認定することに賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

議長(木村喜徳君) 起立全員であります。よって、議案第69号は委員長報告のとおり認定することに決しました。

議案第70号平成12年度藤岡市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について、委員長報告は認定すべきであるとするものであります。本決算は、委員長報告のとおり認定することに賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

議長(木村喜徳君) 起立全員であります。よって、議案第70号は委員長報告のとおり認定することに決しました。

議案第71号平成12年度藤岡市特定地域生活排水処理事業特別会計歳入歳出決算認定について、委員長報告は認定すべきであるとするものであります。本決算は、委員長報告のとおり認定することに賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

議長(木村喜徳君) 起立全員であります。よって、議案第71号は委員長報告のとおり認定す

ることに決しました。

議案第72号平成12年度藤岡市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について、委員長報告は認定すべきであるとするものであります。本決算は、委員長報告のとおり認定することに賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

議長(木村喜徳君) 起立全員であります。よって、議案第72号は委員長報告のとおり認定することに決しました。

議案第73号平成12年度藤岡市水道事業会計決算認定について、委員長報告は認定すべきであるとするものであります。本決算は、委員長報告のとおり認定することに賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

議長(木村喜徳君) 起立全員であります。よって、議案第73号は委員長報告のとおり認定することに決しました。

第4 請願第1号 道路特定財源制度堅持を求める請願

議長(木村喜徳君) 日程第4、請願第1号道路特定財源制度堅持を求める請願を議題といたします。

経済建設常任委員会委員長の報告を求めます。委員長青柳正敏君の登壇を願います。

(経済建設常任委員会委員長 青柳正敏君登壇)

経済建設常任委員会委員長(青柳正敏君) ご指名を受けましたので、去る9月4日の本会議において、経済建設常任委員会に付託されました請願1件に対する審査の概要と結果について、ご報告申し上げます。

本委員会は、9月5日、市長・助役・関係部課長及び政策調整官の出席を求め委員会を開催し慎重審査したのであります。なお、本委員会として、この請願第1号の紹介議員であります反町清議員にも出席を求め開催いたしました。

請願第1号「道路特定財源制度堅持を求める」意見書提出に関する請願について申し上げます。本請願は、社団法人群馬県建設業協会藤岡支部支部長塚本健次氏より提出されたものであります。請願の趣旨は、道路は豊かな国民生活や活力ある経済、社会活動を支える最も基本的な施設であり、その整備は国民が等しく切望するものであります。今、国においては財政難を理由に道路特定財源を一般財源に振り向けようとしています。

しかしながら、地方の道路は整備が遅れ、地方における産業・経済の振興にも障害となっており、道路整備は急務であります。

つきましては、この実情をご賢察いただき、関係機関へ意見書を提出していただきたい

旨の請願であります。

質疑の主なものについて申し上げます。道路特定財源は、群馬県や藤岡市にどのような形でどの程度の額が来ているのか伺いたい。まず、特定財源に値するものには、揮発油税・石油ガス税・自動車重量税が国の関係に値するものです。藤岡市の13年度の予算関係では、自動車重量譲与税が1億4,750万3,000円、地方道路譲与税が9,051万5,000円、自動車取得税交付金が1億5,036万7,000円、国庫補助金として緊急地方道整備事業として4,000万円が藤岡市に来ております。合計で約4億3,000万円です。その他に道路特定財源は、土地区画整理事業の街路事業の中で補助金という形でも来ているとのこと。また、道路建設の45%が道路特定財源で賄われているとのこと。

藤岡市は、都市計画決定した道路の進捗率はいかほどか。また、他市に比べ状況はどうなっているか伺いたい。都市計画道路に限っては27.1%の改良率で市道全体での改良率は22.3%で11市中の10番目とのこと。国としては道路特定財源をどの程度一般財源に振り向けようとしているのか伺いたい。現在では、細かい状況はわからないとのこと。藤岡市に4億3,000万円来ているというが、特定財源制度がなくなった場合の弊害について伺いたい。藤岡市の道路に対する財源が縮小するおそれがあるとのこと。道路特定財源制度堅持でなくてもよいのではないかと伺いたい。特定財源の堅持でなくても一般財源として道路整備の予算確保をすることのお願いをしていただきたいとのこと。申請者の組織と規模について伺いたい。多野藤岡の建設業者の組合であり23社くらいが加盟しているとのこと。さきの参議院選挙で圧倒的な国民の支持を得た小泉内閣が聖域なき構造改革を断行しようとしている政策に反する請願と思われるが、どのように考えるか伺いたい。道路特定財源の堅持にはこだわらないが、藤岡市には改良すべき道路が多数あり道路財源の確保についてはお願いしたいとのこと。藤岡市の都市計画道路の進捗率が低い原因は何か伺いたい。区画整理事業が遅れているためとのこと。道路財源の確保に対する意気込みを伺いたい。重量税の4分の1が道路の延長面積の按分で来るので、道路の改良整備率を上げることにより財源確保していきたいとのこと。

委員から次のような意見がありました。藤岡市の道路状況を見ると都市計画道路の整備、区画整理事業も遅れて道路状態はよい状況とは言えない。財源確保は特に必要とされているのでこの制度、道路特定財源は、現状を堅持され採択すべきとの意見がありました。また、次のような意見もありました。目的税として道路特定財源があって今日の道路整備が行われているのは、重々承知しているが、あくまでも道路特定財源制度の堅持を求めるといふことには反対をします。との意見もありました。

慎重審査の結果、本委員会として道路特定財源制度に関する意見書(案)として提出す

ることで意見がまとまり、賛成全員をもって採択すべきものと決定いたしました。

以上で、経済建設常任委員会に付託を受けました請願1件に対する審査の概要と結果について報告を終わります。

議長（木村喜徳君） 経済建設常任委員会委員長の報告が終わりました。

報告に対し質疑に入ります。ご質疑願います。

（「なし」の声あり）

議長（木村喜徳君） お諮りいたします。質疑もないようでありますので、質疑を終結いたします。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

議長（木村喜徳君） ご異議なしと認めます。これをもって質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。討論はありませんか。

（「なし」の声あり）

議長（木村喜徳君） 討論なしと認めます。これをもって討論を終結いたします。

これより採決いたします。請願第1号道路特定財源制度堅持を求める請願について、経済建設常任委員会委員長の報告のとおり決することに賛成の方の起立を求めます。

（賛成者起立）

議長（木村喜徳君） 起立多数であります。よって、経済建設常任委員会委員長の報告のとおり決しました。

第5 議員提出議案第6号 道路特定財源制度に関する意見書の提出について

議長（木村喜徳君） 日程第5、議員提出議案第6号道路特定財源制度に関する意見書の提出についてを議題といたします。

提案理由の説明を求めます。提出者笠原史嗣君の登壇を願います。

（10番 笠原史嗣君登壇）

10番（笠原史嗣君） 議長から登壇のお許しをいただきましたので、議員提出議案第6号道路特定財源制度に関する意見書の提出について、案文の朗読をもって提案理由の説明にかえさせていただきます。

道路特定財源制度に関する意見書（案）道路は、豊かな国民生活の実現と国土の均衡ある発展を図るための最も基本的な施設であり、その整備は全国の各地が等しく熱望する非常に重要なものである。

特に地方においてはその整備が遅れており、地方経済の振興に支障を来している。

21世紀の国土の均衡ある発展と、活力ある地域づくりや豊かな暮らしづくりを支援するため、高規格道路から市町村に至る道路網の整備、あるいは人にやさしい道づくりや良

好な沿道環境づくりを一層促進することが必要である。

そのためには、道路特定財源制度が果たしてきた役割を充分踏まえ、必要な道路財源が確保されるよう強く要請する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。平成13年9月18日。提出先、内閣総理大臣・国土交通大臣・財務大臣宛、藤岡市議会議長木村喜徳。

以上、提案理由の説明とさせていただきます。議員各位のご賛同をよろしくお願い申し上げます。

議 長（木村喜徳君） 提案理由の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。ご質疑願います。

（「なし」の声あり）

議 長（木村喜徳君） お諮りいたします。質疑もないようでありますので、質疑を終結いたしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

議 長（木村喜徳君） ご異議なしと認めます。これをもって質疑を終結いたします。

お諮りいたします。ただいま議題となっております議員提出議案第6号については、会議規則第37条第2項の規定により、委員会付託を省略いたしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

議 長（木村喜徳君） ご異議なしと認めます。よって、議員提出議案第6号については、委員会付託を省略することに決しました。

これより討論に入ります。討論はありませんか。

（「なし」の声あり）

議 長（木村喜徳君） 討論なしと認めます。これをもって討論を終結いたします。

これより採決いたします。議員提出議案第6号道路特定財源制度に関する意見書の提出について、本案は原案のとおり決することに賛成の方の起立を求めます。

（賛成者起立）

議 長（木村喜徳君） 起立多数であります。よって、議員提出議案第6号は原案のとおり可決されました。

閉会中の継続調査の申し出の件

議 長（木村喜徳君） 各常任委員長及び議会運営委員長から、目下委員会において調査中の事件につき会議規則第104条の規定により、お手元に配布いたしました申出書のとおり、閉会中の継続調査の申し出があります。

お諮りいたします。各委員長からの申し出のとおり、閉会中の継続調査に付することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

議長(木村喜徳君) ご異議なしと認めます。よって、各委員長からの申し出のとおり、閉会中の継続調査に付することに決しました。

閉会中継続調査申出一覧表

委員会名	件名
総務常任委員会	1. 市税の適正課税について
	2. 市有財産の管理状況について
	3. 行政財政の実態について
	4. 市行政の総合計画について
経済建設 常任委員会	1. 農業振興対策について
	2. 中小企業振興対策について
	3. 商業振興対策について
	4. 観光施設の整備拡充について
	5. 道路及び橋梁整備について
	6. 公営住宅事業について
	7. 下水道施設の整備拡充について
	8. 上水道施設の整備拡充について
教務厚生 常任委員会	1. 学校整備状況について
	2. 社会教育施設の充実について
	3. 社会福祉施設の充実について
	4. 交通安全施設について
	5. 環境衛生施設の拡充について
	6. 国民健康保険の実態について

委 員 会 名 件 名

- 議 会 運 営 委 員 会
1. 議会の運営に関する事項
 2. 議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項
 3. 議長の諮問に関する事項

字 句 の 整 理 の 件

議 長（木村喜徳君） お諮りいたします。会議規則第43条の規定に基づき、本会議の議決の結果、その条項、字句、数字、その他整理を要するものにつきましては、その整理を議長に委任されたいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

議 長（木村喜徳君） ご異議なしと認めます。よって、条項、字句、数字、その他の整理は議長に委任することに決しました。

市 長 あ い さ つ

議 長（木村喜徳君） この際、市長より発言を求められておりますので、これを許します。市長の登壇を願います。

（市長 塚本昭次君登壇）

市 長（塚本昭次君） 平成13年第4回藤岡市議会定例会閉会に当たり、一言お礼のごあいさつを申し上げます。

本議会は、9月4日から本日まで15日間にわたり開催され、議員各位におかれましては極めてご多忙の中、平成12年度決算をはじめ、補正予算等多数の重要案件につきましてご審議をいただきまして、深く感謝を申し上げます。21世紀を迎え、時代の移り変わりとともに世界も大きく変革しつつあります。そうした中で、先週、アメリカでとんでもない大事件が起き、世界を震撼させました。まさに、何が起こるかかわからない、混沌とした時代を象徴するような事件だったかと思います。今が大事であり、藤岡市としても、先送りをしないで、今すべきこと、今やらなければならないことをしっかりと見極め、21世紀のまちづくり、藤岡創生をなし遂げていきたいと思っているところでございます。藤岡市の現状は、他市に比較してもまだ不足しているところが多々あると思いますし、時代に敏感に対応して、そして市民の多様なニーズにこたえ、市民が快適で豊かな、また安らかな暮らしができるような、一步一步着実に実践していくことが大切であ

るというふうに思います。

本議会において、議員各位より賜りました貴重なご意見の数々につきましては十分尊重し、市の発展と市民福祉の向上のために生かしていく所存であります。時代の変化とともに、地方自治体の今後は合併問題などから先行き不明瞭ではありますが、いずれにしても市民にとって未来が明るく住みやすいものになるように、議会と行政とがともに手を携え、努力していきたいと考えておりますので、議員各位の一層のご理解とご協力をお願いする次第であります。

最後になりますが、議員各位におかれまして、健康に十分留意され、今後ともますますご活躍いただけますようご祈念を申し上げ、閉会のあいさつとさせていただきます。

閉 会

議長（木村喜徳君） 以上をもちまして本議会に付議されました案件の審議は全部終了いたしました。

これにて平成13年第4回藤岡市議会定例会を閉会いたします。

ご苦労さまでした。

午前11時1分閉会